

ほけんだより

尚徳福祉会 とちょう保育園

2月

新型コロナウイルス対策で、インフルエンザやウイルス性胃腸炎が激減のままで冬が過ごせそうです。とはいえ寒さと乾燥はまだしばらく続きます。コロナウイルスの冬場の感染のキーワードは、1位が「気温」2位「湿度」とのことですので、気を抜かず対策を続けていきます！

注意

節分の豆は5才以下までNG！

消費者庁が、3歳ごろまで→5歳以下と変更呼びかけ

(2021年1月20日消費者庁公表資料より)

悲しいことに、2020年に4歳の子どもが節分の豆を詰まらせる死亡事故が起こりました…。

⚠️ 豆やナッツ類など、硬くてかみ砕く必要のある食品は5歳以下の子どもには食べさせないてください。のどや気管に詰まると窒息しやすく、大変危険です。小さく砕いた場合でも、気管に入りこんでしまうと肺炎や気管支炎になるリスクがあります。

⚠️ パンやクッキーやケーキにもクルミ、アーモンド、ピーナッツなどのナッツ類が入っていますので、周囲の方々にも危険性をお伝えして、みんなで注意するように気をつけていくことが大切です。

⚠️ 鼻や耳に入れて取れなくなる事故も起こっております。小袋に入ったままで（個装の製品もあります）豆まきを楽しむなど、安全に行ないましょう。

🍀 園の節分行事の豆まきは、新聞紙を丸めた偽物の豆を使います。誤嚥してしまう際のシミュレーション動画も消費者庁サイトやTwitter、YouTubeで公開しています。ご覧になってみて下さい。

🍀 **安心安全** ゴマは、離乳食後期から、すりゴマとして食べても大丈夫です

ナースショートコラムその⑫

誤飲・窒息にご用心 続き

先日ミートボールで窒息（5歳）する事故が報じられました。昨年りんご（1歳）、ぶどう（4歳）で小さい命が失われています。特に球状の食品は4等分する、軟らかくするなど注意が必要です。姿勢良く、よくかんで、食事に集中させます。口に入れたままで、走ったり、笑ったり、泣いたり、声を出したりすると、誤って吸引し、窒息・誤嚥するリスクがあることを心に留めてください。

2月4日は歯科健診

朝食後の歯みがきをお願いします。当日の朝おやつは、お茶のみです。

大きいお口であーんするよ！

冬のあせも・とびひに注意

あせもやとびひは夏だけではなくありません。最近は、厚着や暖房であたためすぎて、冬になる子も増えています。床暖房の部屋に寝かせたらあせもができた、という例もあります。冬の肌は寒さで血行がよくないため、湿しんが治りにくいと言われますので、早めに受診しましょう。

予防

- 厚着をさせない
- 室温の調節をこまめに
- 汗をかいたらふき、着替える
- 毎日入浴して肌を清潔に

小さい子は特に、背中にふれて汗をかいていないかまめにチェックしましょう



歯科健診	2月4日（木）10：00～
身体測定	2月16日（火）
0歳児健診	2月26日（金）14：30～